

段階	学習活動	児童・生徒のようす	指導・助言	備考
導入	夜空の星(星座)について知る。	・冥王ハデスから逃げるとき、オルフェウスは振り向いちゃいけないのに振り向いちゃったんだよね ・ゼウスって悪いことをするんだ。 ・「デネブ」って、お尻っていう意味なんだね。変な名前。	ギリシャ神話や星の名前の由来について話、興味関心もたせる。 「こと座」「わし座」「はくちょう座」 ・「さそり座」から選ぶことを伝える	星座カード
展開	学習課題 夜8時過ぎに観察したい星座を決めて、記録しよう。			
展開	ふしぎがいっぱいのクリップ動画を視聴し、観察したい星座と星を決める。	自分の興味をもった星座の動画を視聴し、どの星座を観察するか決める。 星の明るさや色を詳しく観察しよう	あらかじめ、Google classroomに4つの星座の説明動画のクリップ部分のリンクを貼っておき、自由にみられるようにする。 観察の仕方を説明する。	ふしぎがいっぱい
展開	観察結果の交流	夏休み中に観察してきた星について、様子を出し合った。 ・さそり座が見えたよ。しっぽが切れていたよ。 ・天の川も見えたよ。 ・オレンジ色っぽい星が見えたよ。 ・すごくたくさん星が見えた。	・発言を肯定的に聞きながら、星の色と星の明るさに関する気づきを中心に板書。 ・実際に子供たちが観察して記録してきたものを、電子黒板に映し出す。	学習帳 実物投影機
一 終 末	星の等星について学習し、動画でまとめをする。	・明るい星は、本当はこんなに明るいんだ。望遠鏡で見てみたいなあ。 ・白く光る星だけじゃないんだね。 ・もっと星のことも知りたいな。		ふしぎがいっぱい

(5) 考察

- ・あらかじめ4つの星座について、ギリシャ神話のあらすじを交えながら話すことから授業を導入した。フィクションである神話から、現実の星空へのつながりが、動画を利用することで、児童の意識が途切れることなくスムーズにできた。

参考：<https://www.honda.co.jp/outdoor/knowledge/constellation/>

- ・それぞれの星座がクリップごとに分けられていたことで、児童は4つの星座について別々にみることができ、自分の観察したい星座を決める際に混乱することがなかった。

さそり座 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005300436_00000

はくちょう座 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005400193_00000

こと座 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005400195_00000

わし座 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005400196_00000

- ・以下、児童の感想から

○星が大きくなったときは、すごく明るかったです。（動画のなかで、天体望遠鏡を使って星の観察をした時の様子を見ての感想）

○自分が見た星の数と全然ちがくて、すごかった。（阿南町でもたくさんの星が見られるが、実際に見る星よりも動画で見たほうが星の数が多い）

○星の色と明るさが分かった。もっと星の種類を調べたい。

- ・実際の星空を学校では見られないため、宿題として星空の観察をしてくるようにしたが、全員が星座の形をきちんととらえて、観察してることができた。特に、さそり座は低い位置での観察であったが、「しっぽが隠れていた」と、星座全体の形を意識して、見つけることができていたようだ。

(6) 番組への要望

- ・児童の興味関心に併せて星座を選べたのはとても良かったです。星の動きについては、別単元での扱いになるので、もっと軽く説明にしてもらえると、より本単元の狙いに迫ることができたと思いました。【感想の中には、「どの星がどのくらい離れているか知りたい」とより深く興味を持った児童もいましたが。】
- ・今回、導入では「ホンダアウトドア」のホームページに掲載されていた星座のイラストを利用した。学習資料として、星座カードや星座のイラストを拡大して印刷できるような提示用の資料をつけていただけると、黒板などに掲示した状態で動画を見られるので、授業で使いやすいと感じました。